

令和 6 年度資金不足比率について

資金不足比率	－
--------	---

(資金不足が生じていないため、「－」を記載)

1 算定の基礎

(単位：円)

資金の不足額	流動負債	2,475,205,535	(A)
	控除(流動負債のうち企業債・ダム割賦未払金)	1,973,815,006	(B)
	建設改良以外財源充当 地方債	0	(C)
	流動資産	2,793,017,523	(D)
	解消可能資金不足額	0	(E)
	計	－	(F) (A)－(B)＋(C)－(D)－ (E) マイナスの場合は「－」
事業の規模	営業収益	3,773,393,962	(G)
	受託工事収益	0	(H)
	計	3,773,393,962	(I) ((G)－(H))

2 計算式

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額 (F)}}{\text{事業の規模 (I)}}$$

(参考)

経営健全化基準値 資金不足比率 20%